

強力な助っ人が加わりました。

あさげ新聞

3月の各事業の取り組みを報告いたします。

1. 稲作事業
【白毛餅米の栽培】
・ビニールハウスを自力で建設完了
・ビニールハウスの内装の整地と苗床の整備
2. 葉草事業
【センブリ栽培】
・長野県野菜花き試験場とテレワークによるコミュニケーション
・試験場指導によるセンブリ播種実施
・新しい薬草の試験栽培（ベニバナとキキョウ）の播種
・旭松食品株式会社様との交流（センブリ畑視察）
3. 園芸事業
・ほおずき栽培のチャレンジ
・ジャガイモの種蒔き
・夏野菜の種蒔き（ナス、ミニトマト、トマト、ピーマン）
4. 蕁細工事業
・新製品作りのチャレンジ
・地域の方によるあさげ工房電動縄編み機の見学
5. マスク製造事業
【サージカルマスク】
・下条村と災害協定締結
6. 他の地域貢献
・廃ビニールハウスの解体と資材の再活用（跡地は蕎麦栽培へ）
・わら工房周辺の側溝掃除と美化活動

ハウス建設完了

2月11日の土ならしから始めたハウス建設も、幾多の困難を乗り越え、あさげの里全員の力で3月5日に完成しました。



ジャン！

完成ビニールハウス内で育苗箱設置を行う為、マメトラで耕しました。



ゴロゴロ

自作ローラーにて鎮圧を行いました。



合わないな！

苗床の水平度確認の為、水を張り水が浸からない所は足で踏み込み地面の高さを下げ、逆に浸かり過ぎている所には砂を入れ地面の高さを上げて調整しました。

新車トラクター導入

3月17日に地元の農機具販売店からヤンマーの新車トラクターが納入されました。

従来はメンバーのトラクターを借用しており、トラクターの運搬に多大な時間をかけていました。今後はわら工房を拠点にして必要な時に使用出来る様になります。

また、トラクターの運転は一人に頼っていましたが、メンバー全員の操作方法の習得により多能工が可能となりました。



イケメンです。

トラクター耕運の練習の為、野菜畑を耕しました。

耕すにも効率的な順序があり、出口を決めて中から順に耕し最後に周囲を耕し出口に向う事で最短の距離と時間で耕運出来ます。まさに出荷に合わせていかに動線とリードタイムを短縮するかはKPS-1の原点と同様です。



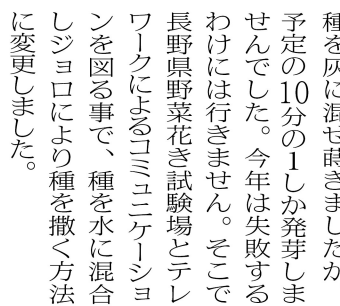
メンバーが耕運方法を習得し新たにコシヒカリ2反5畝を作付けする予定の田起こしを行っていた時、同じタイミングで近隣の方も作業に來られました。あさげの里のヤンマーと近隣の方のクボタとの勝負です。起こす腕前は及びませんがトラクターの新しさでは勝ちました。



勝負だ！

センブリ栽培

長野県製薬株式会社の小谷先生、中邑部長にお越し頂き、3月23日にセンブリの種蒔きを行いました。昨年の方法は種を灰に混ぜ蒔きましたが、予定の10分の1しか発芽しませんでした。今年は失敗するわけには行きません。そこで長野県野菜花き試験場とテレワークによるコミュニケーションを図る事で、種を水に混合しジョロにより種を撒く方法に変更しました。



本番です

始めてなので事前に1人1人の役割分担を決め、予行練習を行う中で予定通りの種蒔きが出来ました。



自主トレ中

ほおずき栽培

JA南信州指導員の方の支援を頂き下条の畑からほおずきの根を採取し定植用のサイズに加工しました。

加工した根を3月15日にほおずき畑の畝に定植しました。定植は、畝に10cm×15cmの穴を斜めに空け、その穴に芽を上向きにして差し込みます。その後空洞が出来ない様に上から手で押さえ約800本植えました。



こうだよ！

新しい薬草の試験栽培

薬草畑にベニバナとキキョウの種蒔きをしました。

ベニバナは薬用として栽培され染料や口紅にも使われます。1日3g×5g煎じて服用すると血行障害の治療になります。

キキョウの花は観賞用、根は薬用として古くから栽培される多年草です。1日2g×3gを甘草1g×2gと一緒に煎じて服用すると気管支炎・せき・咽喉痛に効用があります。

7月にはベニバナの紅色とキキョウの紫色に薬草畑が彩られるでしょう。



ベニバナ キキョウ

夏野菜



トマトの苗

トマト30粒ミニトマト116粒の種蒔きをしました。4月末にミニトマトの苗木を社内販売用として100本予定しております。



ピーマンの苗移植

ピーマンの苗をポットに382本移植し大型ハウスに入れました。移植すると根が傷められ定植しにくいので根に土を付けたまま慎重に行いました。



ピーマンの苗移植

縄編み機見学

地域の方2名が巨開の工房で電動化した縄編み機の見学にきました。目的は焼いた炭を入れる俵を縛る縄を自作したいため訪問されました。非常に参考になり電動化を進められるそうです。



電動化した縄編み機

マスク事業

下条村と緊急時におけるマスク供給に関する協定を締結しました。阿南町、泰阜村、阿智村、売木村に続いて5例目になります。



他の地域貢献

・地域社会の困り事として、社員の廃ビニールハウス撤去を行いました。撤去した資材はあさげの里野菜農園の支柱に再利用します。

・阿南町から借用しているあさげ工房周辺の側溝の清掃と周囲の美化活動を行いました。

作わったわら細工が



フラジ



鶴



コースター



ホルダー

お願い

今年は、夏野菜を種まきから行っています。5月連休前にはナス、ピーマン、ミニトマト、キュウリ、トウモロコシの苗木を安価で提供出来ます。

また注文を取りますのでお求め下さい。



お願い